

プロフィール

なかばやし きよし
中林 喜代司

＜主な経歴＞

1962 年 4 月、警視庁入庁。

同庁において、一貫して暴力団等の組織犯罪捜査と対策に従事。

刑事部管理官、渋谷警察副署長、刑事部理事官・広域暴力団対策官、城東警察署長、国際捜査課長、暴力団対策課長等を歴任。

2003 年 4 月から、全国暴力追放運動推進センター担当部長、参与(2015 年 3 月まで)、その間、

2005 年 4 月から、警察大学校組織犯罪教養部講師(2014 年 2 月まで)等の講師、

2008 年 10 月から、不動産取引からの反社会的勢力の排除の在り方検討委員会委員(2015 年 10 月まで)、

2010 年 11 月から、公益財団法人日本相撲協会顧問[暴排担当](2009 年 4 月まで)、

2011 年 10 月から、預金保険機構買取審査委員会委員(2015 年 10 月まで)など歴任。

＜現在の活動＞

2003 年 4 月から、暴力追放啓発講演及び執筆活動、

2003 年 5 月から、一般社団法人危機管理研究会理事、

2005 年 10 月から、府中刑務所暴力団離脱指導講師・篤志面接委員、

2014 年 4 月から、公益社団法人日本プロゴルフ協会参与・コンプライアンス委員会委員、

主な著作

「実戦！社会VS暴力団(暴対法 20 年の軌跡)」(共著・金融財政事情研究・2013 年)、

「危機管理の法理と実務(民事介入暴力対策の新たな地平)」(共著・金融財政事情研究・2005 年)。

その他、専門誌等掲載「暴力団問題対策論考」多数。

＜叙勲＞

2014 年 4 月 29 日、日本国天皇から「瑞寶雙光章」を授与(叙勲)される。